

テーブルウェア・フェスティバル 2018

～ 暮らしを彩る器展 ～

in TOKYOドーム

毎年東京ドームで開催される「テーブルウェア・フェスティバル 2018」の開催模様を紹介。

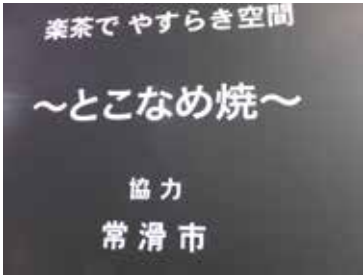
今開催で26回目となる「テーブルウェア・フェスティバル 2018」は、食器やテーブルセッティングの展示を通じて食や生活のスタイルを提案する食器に関するイベントで、昨年の開催では約28万人の来場者で賑わった大人気のイベントです。今開催も日本各地はもとより外国の食器も多数展示され、世界各国のテーブルウェアや、食器を堪能しました。今開催目玉の食器は、洋食器の王道を歩み続けているウェッジウッドに代表される「英国食器」がメイン展示となっていました。もちろん有名人によるテーブルセッティングの数々や、テーブルウェアの審査による受賞作品の展示、そして国内外から集まった陶器・磁器や調理関連品が展示場の東京ドーム一杯に展示され、来場者に興味と感動を与えていました。



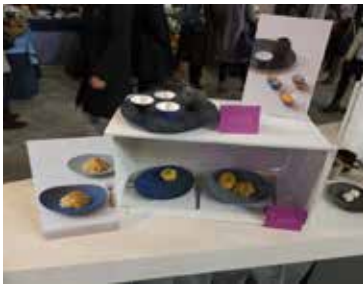


食器の展示即売ブース、各地域からの出展で多種多様です

メインステで行了れた地域名産のプレゼンテーション



タレント小倉優子による
テーブルセッティング展示
(写真右・上下)



地域名産焼物で有名なとこなめ焼



丸美屋食品の「混ぜ込みわかめ」を使った調理プレゼンテーション、すっかりおなじみで来場者に大人気です。今回は色とりどりの英国食器を中心に混ぜ込みごはんの盛り付けや、テーブルセッティングを紹介していました。





テーブルウェアコンテスト出品作品の展示。食器で飾られたテーブルは、おいしさがあふれそうな見事さでした。



ガラス食器のハリオの展示即売ブース おなじみになったハリオ特製ガラス楽器によるコンサートは大人気。



長崎県、岐阜県そして江戸切子、各地域ならではの、それぞれに趣向が凝らされて、本当に見事な器展でした。



今開催は英国食器がメインテーマ、雰囲気づくりにぴったりの英国製のクラシックカー（左） ドーム会場の風景